

新刊『異見交論 ―崖っぷちの大学を語る』 日本生き残りの道は、大学の再生にかかっている

学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学(学長:田中 里沙)は、書籍『異見交論 ―崖っぷちの大学を語る』を6月3日に発行します。

平成の30年間で、大学のありようは大きく変わりました。しかし、社会がその変化を受け止め、適切な連携を採ることができなければ、21世紀の日本のあり方を知的に方向づけてゆくことはできません。本書は、経験豊富なジャーナリストである著者が、大学改革の舵取りを担った学長・理事長はじめ大学経営陣、教育政策・科学技術政策のキーパーソンを膨大に取材した中から、高等教育を取り巻く社会課題に即して再編成し、社会に問題意識を喚起する書です。

■本書のポイント

- 国立大学法人化から「特色ある教育」へと連なる、現代の教育動向が一冊で見渡せる。
- 識者の多様な意見(=「異見」)を両論あますことなく紹介することで、社会の議論を喚起し、積極的な参加を促し、社会と大学が一体となった変革への方向付けを提言。
- 教育の激変を整理した図表を随所に付すほか、用語解説を丁寧に注記し、「これから教育業界を知りたい」という読者にも適。

■読者対象

- 高大接続や社会連携に従事する、大学・高校教職員
- リカレント教育に関心のあるビジネスパーソン
- 大学との連携で新事業創出を構想するビジネスパーソン
- 大学の知的資源活用・官学連携に関心のある行政職員



『異見交論 ―崖っぷちの大学を語る』

松本美奈 著

<https://www.amazon.co.jp/dp/4883354725/>

2019年6月3日発売／A5並製 448ページ／本体2200円＋税／ISBN978-4883354726

学校法人 先端教育機構 事業構想大学院大学出版部

Tel:03-3478-8402 Email:info@mpd.ac.jp

【お問い合わせ先】学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学 出版部

tel.03-3478-8402 / <https://www.mpd.ac.jp>